

指定管理事業検証結果報告書（平成24年度）

井田川小学校区学童保育所	1
亀山東小学校区学童保育所	3
関小学校区学童保育所	5
井田川小学校区第二学童保育所	7
井田川地区南コミュニティセンター	9
井田川地区北コミュニティセンター	11
川崎地区コミュニティセンター	13
神辺地区コミュニティセンター	15
昼生地区コミュニティセンター	17
白川地区コミュニティセンター	19
天神・和賀地区コミュニティセンター	21
本町地区コミュニティセンター	23
城西地区コミュニティセンター	25
城北地区コミュニティセンター	27
野村地区コミュニティセンター	29
城東地区コミュニティセンター	31
御幸地区コミュニティセンター	33
北東地区コミュニティセンター	35
東部地区コミュニティセンター	37
南部地区コミュニティセンター	39
野登地区コミュニティセンター	41
鈴鹿馬子唄会館	43
文化会館・中央コミュニティセンター	45
運動施設等	47
石水溪キャンプ場施設	49
勤労文化会館	51
都市公園施設(81公園)	53
国民宿舎関ロッジ	56
道の駅関宿地域振興施設	58

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	健康福祉部 子ども家庭室
施設名	井田川小学校区学童保育所	
指定管理者	井田川小学校区学童保育所くれよんくらぶ運営委員会	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>「学童保育の管理に関する基本協定書」及び年度協定を締結するとともに、指定管理業務については仕様書により適正に管理した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災、事故発生の防止 ・ 施設、設備の点検 ・ 施設の整理、整頓に務め清掃を行う
運営について	<p>上記の基本協定書及び仕様書により適正に運営した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 利用する学童の指導に関する業務</p> <p>2. 保育料金の収受に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童及び保護者に対する入所時の説明 ・ 日誌、月報等の作成 ・ 保育に必要な消耗品、応急医薬品、図書等の購入 ・ 防災台帳の管理及び緊急連絡先名簿の作成 ・ 定期的な避難訓練等の実施
事業について	<p>通常の学童保育の他、毎月のお誕生会、親子デイキャンプ、クリスマス会、バス旅行や奉仕作業等を実施する等、独自の行事を実施した。</p>

施設の利用状況	
年間平均児童数：	
1～3年生 30人、4～6年生 13人、合計 43人	
開設日数： 302日	
利用児童数：	
延べ 513人	

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	8,689,643	事業費	12,158,890
利用料金収入	4,829,500	管理費	990,998
その他の収入	683	その他	369,938
合計 (a)	13,519,826	合計 (b)	13,519,826
収支差額 (a) - (b)			0

検証結果
<p>仕様書等に記載された業務内容については、適正に実施・運営されている。</p> <p>独自でさまざまなイベントを企画し、また、保護者会の協力も得て独自の交流事業の実施や団体の特性を活かした取組みも行うなど、評価できる運営内容である。</p> <p>その他、大きな事故等もなく、安全対策や個人情報の管理が適正だったと認められる。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	健康福祉部 子ども家庭室
施設名	亀山東小学校区学童保育所	
指定管理者	亀山東小学校区学童保育所とちの木運営委員会	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>「学童保育の管理に関する基本協定書」及び年度協定を締結するとともに、指定管理業務については仕様書により適正に管理した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災、事故発生の防止 ・ 施設、設備の点検 ・ 施設の整理、整頓に務め清掃を行う
運営について	<p>上記の基本協定書及び仕様書により適正に運営した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 利用する学童の指導に関する業務</p> <p>2. 保育料金の収受に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童及び保護者に対する入所時の説明 ・ 日誌、月報等の作成 ・ 保育に必要な消耗品、応急医薬品、図書等の購入 ・ 防災台帳の管理及び緊急連絡先名簿の作成 ・ 定期的な避難訓練等の実施
事業について	<p>通常の学童保育の他、毎月のお誕生会、ゲーム大会、クリスマス会、おやつ作りや奉仕作業を実施する等、独自の行事を実施した。</p>

施設の利用状況	
年間平均児童数：	
1～3年生 35人、4～6年生 4人、合計 39人	
開設日数： 307日	
利用児童数：	
延べ 462人	

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	4,804,569	事業費	6,915,586
利用料金収入	4,615,900	管理費	1,831,216
その他の収入	974	その他	674,641
合計 (a)	9,421,443	合計 (b)	9,421,443
収支差額 (a) - (b)			0

検証結果
<p>仕様書等に記載された業務内容については、適正に実施・運営されている。</p> <p>独自でさまざまなイベントを企画し、また、保護者会の協力も得て独自の交流事業の実施や団体の特性を活かした取組みも行うなど、評価できる運営内容である。</p> <p>その他、大きな事故等もなく、安全対策や個人情報の管理が適正だったと認められる。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	健康福祉部 子ども家庭室
施設名	関小学校区学童保育所	
指定管理者	関小学校区学童保育所さくらクラブ運営委員会	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>「学童保育の管理に関する基本協定書」及び年度協定を締結するとともに、指定管理業務については仕様書により適正に管理した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災、事故発生の防止 ・ 施設、設備の点検 ・ 施設の整理、整頓に務め清掃を行う
運営について	<p>上記の基本協定書及び仕様書により適正に運営した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 利用する学童の指導に関する業務</p> <p>2. 保育料金の収受に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童及び保護者に対する入所時の説明 ・ 日誌、月報等の作成 ・ 保育に必要な消耗品、応急医薬品、図書等の購入 ・ 防災台帳の管理及び緊急連絡先名簿の作成 ・ 定期的な避難訓練等の実施
事業について	<p>通常の学童保育の他、毎月のお誕生会、高学年の宿泊体験、クリスマス会や奉仕作業を実施する等、独自の行事を実施した。</p>

施設の利用状況

年間平均児童数：

1～3年生 27人、4～6年生 12人、合計 39人

開設日数： 291日

利用児童数：

延べ 469人

管理業務に関する経費の収支状況

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	8,325,818	事業費	11,436,208
利用料金収入	4,642,300	管理費	1,940,050
その他の収入	995,136	その他	586,996
合計 (a)	13,963,254	合計 (b)	13,963,254
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果

仕様書等に記載された業務内容については、適正に実施・運営されている。

独自でさまざまなイベントを企画し、また、保護者会の協力も得て独自の交流事業の実施や団体の特性を活かした取組みも行うなど、評価できる運営内容である。

その他、大きな事故等もなく、安全対策や個人情報の管理が適正だったと認められる。

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	健康福祉部 子ども家庭室
施設名	井田川小学校区第二学童保育所	
指定管理者	井田川小学校区学童保育所くれよんくらぶ運営委員会	
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>「学童保育の管理に関する基本協定書」及び年度協定を締結するとともに、指定管理業務については仕様書により適正に管理した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災、事故発生の防止 ・ 施設、設備の点検 ・ 施設の整理、整頓に務め清掃を行う
運営について	<p>上記の基本協定書及び仕様書により適正に運営した。</p> <p>業務内容</p> <p>1. 利用する学童の指導に関する業務</p> <p>2. 保育料金の収受に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童及び保護者に対する入所時の説明 ・ 日誌、月報等の作成 ・ 保育に必要な消耗品、応急医薬品、図書等の購入 ・ 防災台帳の管理及び緊急連絡先名簿の作成 ・ 定期的な避難訓練等の実施
事業について	<p>通常の学童保育の他、毎月のお誕生会、親子デイキャンプ、クリスマス会、バス旅行や奉仕作業等を実施する等、独自の行事を実施した。</p>

施設の利用状況	
年間平均児童数： 1～3年生 32人、4～6年生 18人、合計 50人 開設日数： 302日	
利用児童数： 延べ 600人	

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	6,941,435	事業費	11,676,079
利用料金収入	6,235,400	管理費	1,288,929
その他の収入	28,357	その他	240,184
合計 (a)	13,205,192	合計 (b)	13,205,192
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書等に記載された業務内容については、適正に実施・運営されている。</p> <p>独自でさまざまなイベントを企画し、また、保護者会の協力も得て独自の交流事業の実施や団体の特性を活かした取組みも行うなど、評価できる運営内容である。</p> <p>その他、大きな事故等もなく、安全対策や個人情報の管理が適正だったと認められる。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	井田川地区南コミュニティセンター	
指定管理者	井田川地区南コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○施設は、日常的な清掃に努められ、清潔に保たれている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○月 1 回のミーティング及び業務日誌による日常的な情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	5, 1 5 8 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 644, 015	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 644, 015
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 644, 015	合計 (b)	2, 644, 015
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>特に施設内外の清掃については、常時清潔に保たれており、利用者からの評判も良い。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>各種サークル活動が実施されているが、施設稼働率の向上及びサービス向上のため、近隣地区との連携を図る必要がある。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	井田川地区北コミュニティセンター	
指定管理者	井田川地区北コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○独自のチェックシートを作成し、利用者への片付け、清掃の協力を求め、施設保持への協力を求めている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○月に数回、職員を含めたミーティング開催により、情報の共有化とサービスの向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p> <p>○常に職員間コミュニケーションを図っており、情報の共有がなされている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	11,355 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2,827,696	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2,827,696
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2,827,696	合計 (b)	2,827,696
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>本施設は利用頻度が高く利用者数も多数であることから、予約が重なる場合がある。そのため、安易に利用不可とするのではなく、近隣地区と連携し、利用可能施設の案内等サービス向上に努める必要がある。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	川崎地区コミュニティセンター	
指定管理者	川崎地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○施設が広大であるが、役員協力の下、適切に維持管理に努められている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○月に複数回のミーティングを開催することにより、職員間との情報の共有化とサービスの向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p> <p>○施設管理を含めた、事業展開を実施している。(庭木剪定教室等)</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 3 6 3 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 827, 696	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 827, 696
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 827, 696	合計 (b)	2, 827, 696
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>役員及び職員が一体となり工夫を凝らした施設管理に努められており評価できる。</p> <p>現在、利用者の増加が見られないため、各種サークル、地域住民等への積極的な PR活動や近隣地区との連携を図られたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	神辺地区コミュニティセンター	
指定管理者	神辺地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○施設は老朽化の傾向にあるが、清潔に保たれている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを適宜開催することにより情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 2 6 6 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 544, 015	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 544, 015
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 544, 015	合計 (b)	2, 544, 015
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>定期的に職員を含めた役員との会議が開催され、組織の体制強化に努められており、評価できる。</p> <p>今後、利用率増加に向けて、地域情報等のPR活動を積極的に実施いただきたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	昼生地区コミュニティセンター	
指定管理者	昼生地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○月 1 回のミーティング開催により、情報の共有化とサービスの向上に努めている。</p> <p>○職員それぞれが、役割を分担し、適切な運営が行われている。</p> <p>○地域の情報を積極的に提供されている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 5 6 6 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 823, 849	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 823, 849
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 823, 849	合計 (b)	2, 823, 849
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>今後もコミュニティ施設としての良さを積極的PRし、魅力的な施設づくりに取り組まれない。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	白川地区コミュニティセンター	
指定管理者	白川地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	1, 5 5 7 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 529, 262	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 529, 262
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 529, 262	合計 (b)	2, 529, 262
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>本地区は2施設を有するため、有効活用し、他地区同様に各種講座の開催を積極的に行うなど、地域情報もふまえたPR活動を行われたい。しかしながら、施設が各集落から距離があることや移動手段の無いことなど高齢者の利用に限界がある。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	天神・和賀地区コミュニティセンター	
指定管理者	天神・和賀地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 0 4 7 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 768, 111	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 768, 111
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 768, 111	合計 (b)	2, 768, 111
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>勉強会や情報交換を積極的に行い、またコミュニティ役員が常に立ち寄ることにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>施設は、幹線道路から奥に建設されており、良い環境とは言えないが、地域内情報の積極的なPRなど実施され、利用率増加に努めていただきたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	本町地区コミュニティセンター	
指定管理者	本町地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○施設は、常に清潔に保たれている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	6, 4 4 1 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 826, 719	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 826, 719
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 826, 719	合計 (b)	2, 826, 719
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>積極的に各種講座を実施され、積極的な PR 活動も行われているため、今後も持続されたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	城西地区コミュニティセンター	
指定管理者	城西地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを適宜開催されており、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p> <p>○職員間にて、仕事が分担されており適正である。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	8, 7 1 5 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 852, 131	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 852, 131
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 852, 131	合計 (b)	2, 852, 131
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>本施設は公園と隣接する施設であり、また市内中心地に位置することから今後の PR活動にて更なる利用率の増加に期待ができるため、今後の課題として取り組まれない。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	城北地区コミュニティセンター	
指定管理者	城北地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○管理者、利用者間において、節電の協力を積極的に取り組まれている。</p> <p>○日常的な清掃に努力されている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	6, 3 9 9 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 721, 207	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 721, 207
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 721, 207	合計 (b)	2, 721, 207
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>施設は常時清潔に保たれ評価できる。</p> <p>本地域は、団地を有する地区でもあるため、積極的なPR活動を実施し、利用者増加に努めていきたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	野村地区コミュニティセンター	
指定管理者	野村地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	11,244 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2,698,681	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2,698,681
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2,698,681	合計 (b)	2,698,681
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>各地域に集会施設を有しない地域として、更なる地域情報の提供の場として活用された取り組みをなされたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	城東地区コミュニティセンター	
指定管理者	城東地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 7 4 1 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 687, 358	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 687, 358
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 687, 358	合計 (b)	2, 687, 358
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>各種団体等の利用が市民協働センターへ移行するなどにより利用者数に減少傾向にあるが、1階に和室及び調理室を備えていることを積極的にPRし、利用率の増加に繋げる必要がある。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	御幸地区コミュニティセンター	
指定管理者	御幸地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	5, 6 8 5 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 648, 595	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 648, 595
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 648, 595	合計 (b)	2, 648, 595
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>本地域の住民数は少数であるが、市街地に位置しているため利用率は高い。駐車場も広く立地も良いため、更なる PR 活動が必要である。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	北東地区コミュニティセンター	
指定管理者	北東地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○施設は常に清潔保たれている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p> <p>○ホールを二分化し、利用することなどにて節電に取り組まれている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	5, 6 8 2 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 735, 278	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 735, 278
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 735, 278	合計 (b)	2, 735, 278
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>施設が清潔に保たれ、利用者からの評判も良い。</p> <p>利用率増加及び節電のため、大研修室の利用を分割して利用するなどの努力がなされている。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	東部地区コミュニティセンター	
指定管理者	東部地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p> <p>○コミュニティ役員、職員とが協力し、常時清潔に保たれている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	7, 232 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 778, 698	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 778, 698
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 778, 698	合計 (b)	2, 778, 698
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>施設保全のため地域内で協力し、修繕や清掃を常に実施され、清潔に保たれている。利用者からの評判も良く、利用率の増加に繋がっている。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	南部地区コミュニティセンター	
指定管理者	南部地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	3, 1 1 2 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 734, 876	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 734, 876
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 734, 876	合計 (b)	2, 734, 876
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>勉強会や情報交換を積極的に行い、またコミュニティ役員が常に立ち寄ることにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>施設内便所を増築し、利用者への利便性も向上させたため、積極的な PR 活動を実施し、各種講座やサークル活動の増加に向け努力されたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	野登地区コミュニティセンター	
指定管理者	野登総合推進協議会	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	4, 5 8 4 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	2, 563, 420	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	2, 563, 420
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	2, 563, 420	合計 (b)	2, 563, 420
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>また、勉強会や情報交換を積極的に行うことにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>各種講座を積極的に開催され、PR活動も実施されている。毎回の講座は人気が高く、好評である。</p> <p>地域情報提供スペースを有効活用されているが、定期的更新を行われたい。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	地域づくり支援室
施設名	鈴鹿馬子唄会館	
指定管理者	坂下地区コミュニティ	
指定期間	平成 21 年 4 月 1 日 から 平成 26 年 3 月 31 日	

事業報告概要	
管理について	<p>○アンケート調査による利用者からの意見聴取により、サービスの向上に努めている。</p> <p>○仕様書内における施設管理基準を満たしている。</p>
運営について	<p>○アンケートボックスを設置し、利用者からの要望等の調査を実施。</p> <p>○役員、職員によるミーティングを開催することにより、情報の共有化とサービス向上に努めている。</p> <p>○職員、利用者間にて節電への協力体制が整っている。</p>
事業について	<p>○例年通り、各種団体と連携し、年間を通じ、様々な活動が展開されている。</p>

施設の利用状況	
平成 24 年度利用者数	7, 3 5 3 人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	4,379,094	事業費	0
利用料金収入	0	管理費	4,379,094
その他の収入	0	その他	0
合計 (a)	4,379,094	合計 (b)	4,379,094
収支差額 (a) - (b)		0	

検証結果
<p>仕様書及び事業計画に定められた業務は年々確実性を増している。</p> <p>勉強会や情報交換を積極的に行い、またコミュニティ役員が常に立ち寄ることにより職員のスキルアップがなされている。</p> <p>独自に観光資料や来館者への宣伝活動を実施され、利用率の増加に取り組まれている。また、代表者や役員、職員間にて定期的なミーティングの開催を行い情報の共有化を図りサービス向上に努めている。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	文化スポーツ室
施設名	亀山市文化会館・亀山市中央コミュニティセンター	
指定管理者	財団法人亀山市地域社会振興会	
指定期間	平成21年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	

事業報告概要	
管理について	<p>●<u>利用者の要望等を聴取し、管理運営に反映できているか。</u> 利用者にアンケートを実施しており、トイレの洋式化など管理上の課題を拾い上げ、より良い運営に繋げている。</p> <p>●<u>管理運営にあたり、市民及び各種文化団体等との連携を図ったか。</u> 亀山市芸術文化協会をはじめ、様々な地域の文化団体の催し物の企画段階から、良き相談役としてサポートしている。また、地域のボランティア団体と連携し、館内のイメージアップに繋がるクラブト展示を行い、各種団体等と十分な連携を取り、管理運営を行っている。</p> <p>●<u>施設の維持管理は、適正に行われているか。</u> 仕様書に定める保守点検や職員による日常点検が実施されており、施設の維持管理が適正に行われている。</p>
運営について	<p>●<u>市民ニーズの把握（アンケート調査）を行っているか。</u> 利用者アンケート（施設利用主催者用）を実施している。また、施設来訪者全体の意見を収集するためにご意見箱を設置している。これらにより、自主文化事業や施設に対する市民のニーズを集約している。</p> <p>●<u>アンケート結果後の事業等への反映はされているか。</u> 情報収集を行い、可能な限り、事業等に反映しているが、駐車場が狭いという施設構造上の課題などについては、職員の対応によりカバーしており、総合的に利用しやすいと判断されている。</p> <p>●<u>個人情報の管理が適正にできているか。</u> 事業計画書に基づき、職員研修を行い、情報管理の徹底が図られている。</p> <p>●<u>ホームページを活用するなど積極的に情報提供が行われているか。</u> ホームページにおいて、催し物情報や施設の予約情報が閲覧できるようになっており、また「催し物ごあんない」を市内全戸配布するなど、積極的な情報発信が行われている。</p>
事業について	<p>●<u>市民の要望等を聴取し、自主事業に反映させているか。</u> 自主文化事業については、25回開催され、参加型・育成型の事業が半数以上を占め、積極的に開催をしている。また、子どもや親子を対象とした事業をGW中心に開催し「まるまる3日子どもの日」というテーマで様々な事業を展開し、集客増加に繋がった。</p> <p>●<u>市民及び各種団体等との連携を図っているか。</u> 平成24年度から始められた「第1回灯おどりコンテスト」の開催にあたり、主催者団体に対し、司会進行の相談に応じたり、当日のプログラムの作成支援を行ったり、他の市民団体を含めて企画段階から当日の実施までをサポートするなど、各種団体等と連携を図っている。 アウトリーチ活動として、市内小学校へ発声指導の外部講師を派遣し、子どもたちの歌い方や先生の指導方法などの学習機会を提供し、学校との連携が図られている。</p>

施設の利用状況		
●施設の利用状況は、昨年度と比較してどうか。		
	(H 2 4)	(H 2 3)
利用者数	70,427人	79,414人
(文化会館)	48,767人	56,541人
・隔年開催の事業の影響により利用者数が減となった。		
(中央コミュニティ)	21,660人	22,873人
・中央コミュニティが1ヶ月修繕を実施したことにより前年度より利用者数が減となった。		
●自主事業開催回数		
25回開催 (うち：参加型 11回 育成型 3回)	入場者数	14,541人

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	86,627,000	事業費	122,202,694
利用料金収入	11,673,020	管理費	6,452,025
その他の収入	36,174,318	その他	
合計 (a)	134,474,338	合計 (b)	128,654,719
収支差額 (a) - (b)		5,819,619	

検証結果
<p>利用者の利便性向上を意識して、年度当初から受付事務所を2階から1階中央コミュニティセンター付近に場所を移動させたことにより、利用者が相談しやすいような対応が取られている。</p> <p>施設運営面では、市民活動団体が運営する喫茶コーナー事業を継続的に展開し、情報交換の場やレコード鑑賞会の場として、市民が気軽に立ち寄り、交流を深めることができる場所として、喫茶サービスを提供するだけでなく、新しい市民活動拠点を提供できるような運営手法を採用している点が評価できる。自主文化事業の開催内容(例えば自由席)によっては、開場時間前に屋外で待つという状況が見られることから、早めの開館対応を行うなど、利用者へのサービス向上のため方法を指定管理者自主的な対応がされている。そのほか、「催物ごあんない」(チラシ)の市内全戸配布や「財団たより」の新聞折込など、積極的に会館の情報を発信している。各メディア関係者へも直接呼びかけを行い、文化会館の関連記事を掲載してもらうよう努力をしている。</p> <p>また、毎月実施している利用者アンケートでは、常に利用者の満足度が高いという結果が出ており、日々の職員の努力の跡が見られる。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	文化スポーツ室
施設名	亀山市運動施設等施設 (西野公園体育館、西野公園野球場、西野公園運動広場、西野公園庭球場、西野公園プール、亀山公園庭球場、亀山公園野外ステージ、東野公園体育館、東野公園ソフトボール場、東野公園運動広場、東野公園ゲートボール場、観音山テニスコート、関B&G海洋センター、関総合スポーツ公園多目的グラウンド)	
指定管理者	三幸・スポーツマックス共同事業体	
指定期間	平成21年4月1日から平成26年3月31日	

事業報告概要	
管理について	<p><u>●利用者の要望等を聴取し、管理運営に反映できているか。</u> 利用者の要望及び満足度を調査するため意見箱を設置し、検証及び業務改善を行っている。</p> <p><u>●管理運営にあたり、市民及び各種団体等との連携を図ったか。</u> 管理運営にあたり、市内の競技種目協会や関地区の総合型地域スポーツクラブ、亀山地区の総合型地域スポーツクラブ準備委員会への協力など、地域のスポーツ関係団体と連携が図られている。また、地域から親しまれる施設づくりを目指し、小学生の下校時の見回り活動や地域の清掃活動に積極的に参加するなど、地域との密接な関わりを築こうとする姿勢が見られた。</p> <p><u>●施設の維持管理は、適正に行われているか。</u> 仕様書で定められた内容を満たすために、保守点検の外部委託も活用しながら、適正に維持管理が行われている。</p>
運営について	<p><u>●市民ニーズの把握（アンケート調査）を行っているか。</u> 市民ニーズの把握のため、アンケート調査（利用者・教室参加者）を実施している。</p> <p><u>●アンケート結果後の事業等への反映はされているか。</u> 情報収集を行い、事業の開催回数を変更するなど、可能な限り、事業等に反映している。</p> <p><u>●環境への配慮はされているか。</u> 地球温暖化防止対策実行計画に基づき、廊下の電灯の間引きなど、電気等の使用量の削減に取り組みながらも、利用者に不快感を与えないよう配慮している。</p> <p><u>●個人情報の管理が適正にできているか。</u> 事業計画書に基づいた職員研修の中で、個人情報保護をテーマとした研修を実施するなど、個人情報の管理は適切に行われている。</p> <p><u>●サービス向上のために、情報発信を行っているか。</u> 毎月の施設だより発行するなど、積極的に情報発信している。</p>
事業について	<p><u>●市民の要望等を聴取し、自主事業に反映させているか。</u> 自主事業計画書に基づき、市民に好評な親子体操教室や骨盤体操教室など、全28事業を実施し、延べ2,167名の参加があった。前年度の自主事業の反省を生かし「3ヶ月集中シェイプアップ教室」、「みんなで楽しくウォーキング教室」など、単発形式から複数回の教室形式に開催方法を変更してより多くの市民が親しめる機会を提供しようとする姿勢が見られる。また、事業終了時にはアンケートを実施しており、その情報をもとに、自主事業の内容を検討し、独自の野球大会を実施するなど市民ニーズに応じた自主事業を行っている。</p> <p><u>●市民及び各種団体等との連携を図っているか。</u> 江戸の道シティマラソンに協賛（記念品提供）や、亀山市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主催のスポーツイベントを共催し、ウォーキングセミナーや市が計画した体力テストを共催するなど地域のスポーツ団体との連携を図っている。</p>

施設の利用状況		
●施設の利用状況は、昨年度と比較してどうか。		
	(H24)	(H23)
西野公園管理施設	68,675人	53,578人
東野公園管理施設	31,095人	31,169人
B & G海洋センター管理施設	47,013人	44,652人
亀山公園管理施設	21,230人	17,506人
・事業参加者に対してアンケート調査を実施し、自主事業の内容や開催時期などを検討し積極的に市民がスポーツに親しめる機会を提供した結果、昨年度に比べて利用者の増となった。		
●自主事業開催回数		
28回開催（水中ウォーキング、骨盤体操、親子体操教室など）		

管理業務に関する経費の収支状況			
(単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	75,400,000	事業費	85,757,619
利用料金収入	15,157,490	管理費	4,701,878
その他の収入	2,799,289	その他	
合計（a）	93,356,779	合計（b）	90,459,497
収支差額（a）－（b）		2,897,282	

検証結果
<p>組織体制において、市内在住1名を正規職員として雇用し、積極的に市内在住者の雇用に努めている。また、団体倫理やコンプライアンスについて、職員研修を実施し企業の社会的責任など社員意識の向上に努めている。省エネ対策についても利用者への節電を呼びかけ掲示板の貼付けや自主的にゴーヤの栽培を行い、日よけ作り、節電を実施している。</p> <p>施設運営の面では、前年度の検証を踏まえて、平日の日中の空き時間を活用した自主事業（水中ウォーキング、骨盤体操、親子体操教室など）を開催し、利用促進策を講じた姿勢は評価でき、継続して欲しい。また、業務に支障がない範囲で、施設周辺の地区活動（清掃、防犯）にスタッフが参加するなど、地域との密接な関わりを築いている。</p> <p>また、昨年度に引続き小学生を対象とした着衣泳教室についても市内全校に講師派遣できる旨を呼びかけその結果3校で実施し、施設の役割を踏まえた上で、積極的に地域と関わろうとする姿勢が評価できる。但し、事業内容によっては、参加者が少ない事業実績も見られるため、集客率の向上を検討することが必要である。</p> <p>さらには、各施設を知ってもらうために、指定管理者でパンフレットの作成、ホームページを開設し随時更新するなど、より多くの市民がスポーツや運動に親しめるような機会を提供し、亀山市のスポーツ推進に貢献に努めている。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	市民文化部関支所観光振興室
施設名	石水溪キャンプ場施設（バンガロー施設、テント村、屋内研修施設）	
指定管理者	財団法人亀山市地域社会振興会 理事長 岸英毅	
指定期間	平成21年4月1日から平成26年3月31日まで	

事業報告概要	
管理について	<p>利用者が安心して快適に利用できるよう仕様書及び協定書に基づき、施設の維持管理業務（消防設備保守点検、汚水処理施設維持管理、塵芥作業及び清掃業務、水質検査、その他施設の巡視・点検、小規模修繕工事の実施等）を専門業者への外部委託を含め実施した。</p>
運営について	<p>亀山市石水溪キャンプ場施設条例及び同条例施行規則等関連法令を遵守し、仕様書及び協定書に基づき、施設の利用許可及び利用料の徴収業務等を行った。</p> <p>またアンケート調査を実施し、利用者の要望把握に努めるとともに、その要望を次年度の計画の参考とした。（回答数 利用者：33）</p>
事業について	<p>第5回石水溪まつり 10月6日開催</p> <p>石水溪観光協会を中心に地元関係団体で実行委員会を組織し、4回会議を開催し企画・運営を行った。石水溪ミニハイキング等、施設の魅力をPRするイベントを開催し、約700人の参加があった。</p> <p>石水溪キャンプ場施設運営委員会</p> <p>地元関係団体代表者を中心に、情報交換や業務の調整を図ることを目的として組織し、会議を2回開催した。</p>
施設の利用状況	
開館期間	平成24年4月1日～10月31日
利用許可実績	バンガロー施設166件、テント村73件、屋内研修施設35件 計274件
利用者数	バンガロー施設 1,702人（対前年度 217人増） テント村 2,837人（ " 799人減） 屋内研修施設 1,756人（ " 829人減）
利用料収入	2,652,060円（対前年度 89,660円減）

管理業務に関する経費の収支状況 (単位：円)			
収入の部		支出の部	
指定管理料	10,460,000	事業費	443,259
利用料金収入	2,652,060	管理費	13,118,440
その他の収入	635,127		
合計 (a)	13,747,187	合計 (b)	13,561,699
収支差額 (a) - (b)		185,488	

検証結果
<p>施設及びその周辺は、常に美しい状態を保っており、管理・運営ともに良好に実施され、前年度の修繕積立金を活用して、積極的に修繕が実施された。また、地元の人を管理人として雇用し、地域に根づいた施設としても位置付けされている。市民団体主催のみつまたの森ウォークでは、開館期間外にも関わらず、施設を無料開放し、開催を支援した。</p> <p>利用者数は、リピーターであった団体の利用が無かったことが影響し、昨年より大幅減となったが、バンガローの利用が増加したことにより、利用料収入は微減に留まった。石水溪まつりも振興会のHPに掲載するなど積極的に市外へのPRも行った結果、参加者が昨年より増加した。</p> <p>今後は、市民団体との更なる連携を図りながら、石水溪の特性を活かした事業を展開していくことが望まれる。</p>

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	商工業振興室
施設名	亀山市勤労文化会館	
指定管理者	亀山地区労働者福祉協議会	
指定期間	平成21年4月1日 ～ 平成26年3月31日	

事業報告概要	
管理について	<p>●施設及び設備の管理について</p> <p>利用者が安心して快適に利用できるよう、建物設備の日常点検、法定点検、定期点検等の保守管理業務を実施するとともに、快適な環境を保つため清掃業務等の維持管理業務を実施し、適正に施設内外の維持管理が実施されている。</p> <p><施設の管理に関する業務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備保守点検委託 ・電気保守点検委託 ・清掃業務・草刈業務委託等 <p>●備品について</p> <p>備品の点検及び貸与等、適切に管理が行われている。</p>
運営について	<p>●施設の運営について</p> <p>亀山市勤労文化会館施設条例及び同条例施行規則等関連法令を遵守し、有料施設の利用許可及び利用料の徴収業務等、適正に施設運営が行われている。</p> <p>また、施設利用状況及び施設運営状況、管理に要した経費の収支等について、適切に事業報告がされており、事業計画に基づき適正な運営が実施されている。</p> <p>●市民ニーズの把握（アンケート調査）について</p> <p>利用者のニーズを把握するため、利用者アンケートを実施している。</p>
事業について	<p>●その他の業務について</p> <p>雇用・労働に関する制度等の情報提供を行うため、勤労文化会館内にパンフレット等の設置を行うとともに利用者等へ周知を図った。</p>

施設の利用状況

●昨年と比較した施設の利用状況

	(H24)	(H23)	
【利用件数】	427件	406件	(前年度比5%増)
【利用人数】	4,641名	4,085名	(前年度比14%増)
【利用料】	361,480円	339,640円	(前年度比6%増)

施設の利用状況については、施設利用件数、利用人数及び利用料を前年度と比較すると、全ての項目において増加している。

管理業務に関する経費の収支状況

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	4,700,000	事業費	0
利用料金収入	361,480	管理費	4,743,704
その他の収入	439,262	その他	200,000
合計(a)	5,500,742	合計(b)	4,943,704
収支差額(a) - (b)		557,038	

検証結果

施設の管理・運營業務ともに適正に実施されており、また施設の安全面の確保が図られていることから良好な状態を維持できている。

利用者への対応等においては、利用者対応マニュアルや緊急時の対応マニュアルに基づき、適切な対応が図られている。

勤労文化会館内に事務室がある労働関係団体との連絡等業務については、円滑に行われており、勤労者福祉の充実に向け、雇用・労働に関する制度等の情報収集等も積極的に行われている。

また、利用者へ実施しているアンケート調査においては、利用者の施設に対する満足度は高く、老朽化している施設ではあるが清潔に維持されており、職員の対応も親切であるという結果が出ている。

このように、日々のきめ細かな施設の管理運営及び労働関係団体等のネットワークが利用促進等に繋がっており、今後も適正な管理運営を継続して実施するとともに、より一層効率的かつ労働者の福利増進及び文化向上に資するよう運営がなされることを期待する。

指定管理事業検証結果報告書

	担当室	建設部 都市計画室
施設名	亀山市都市公園施設（81公園）	
指定管理者	公益財団 法人亀山市地域社会振興会	
指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日（5年間）	

事業報告概要	
管理について	<p>●施設及び設備の管理について</p> <p>清掃作業・電気設備・排水設備管理等、通年的な管理は適正に実施されており、利用者からの苦情も見られなかった。しかし、亀山公園他一部の公園において、モミジ等の樹木において再三の指導にもかかわらず過度のぶつ切りが行われた。なお、特に実施した管理については、下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日に公園内の清掃と併せ日常点検を実施すると共に、点検項目を設定（週単位で変更）することで点検密度が向上した。 ・専門業者による遊具等の定期点検を春季・秋季に2度実施し、施設の安全性確保と環境の美化を実施した。 ・遊具の日常点検講習会を実施し、職員及び公園安全見守り隊のレベル向上を図った。 ・イベントに合わせた管理（主に除草）を実施した。 ・外来植物のメリケントキンソウの植生状況について緊急点検を実施し、安全対策を行った。 ・しょうぶ園において、市施工の表土入れ替えに併せ株分け等を行い、ポット苗の育苗や新しい畑への定植を行った。また、蜜植害回避のための植栽間隔の変更を実施した。 ・遊具やベンチなど公園施設の塗装を計画的に実施し、施設の修繕を実施した。 ・汚水処理施設は、年間を通じ第3者委託を実施し、日常点検や定期点検、清掃等を計画的に実施した。 ・照明灯の支柱錆点検や枯れ枝・倒木樹木の緊急点検を実施した。 <p>●備品について</p> <p>備品の点検・修理、廃棄の報告、新規貸与物品の管理等、適切に管理している。</p>
運営について	<p>●利用促進について</p> <p>利用者の声を集めるため、年2回の利用者アンケート調査を実施した。また、年度終了後に作業管理業務に関する自己評価を行った。</p> <p>●情報発信</p> <p>HPにより、菖蒲園の開花状況等についての情報を随時発信するとともに、財団たよりTV・ラジオ等のメディアを活用したイベント情報の発信を実施した。また、亀山・東野・西野公園について公園パンフレットを作成した。</p> <p>●公園管理への地域住民等の参加促進</p> <p>「公園安全見守り隊」の運営、自治会との連携等、地域による公園管理を推進し、公園への愛着を持つ機会づくりを実施した。また、公園安全見守り隊の活動活性化のため、研修を実施した。</p>

●帳簿・料金支払いの管理

光熱水費等の支払いは適正に支払い、帳簿についても適正に管理した。

●収支計画について

多少の流用は見られたものの当初の収支計画に基づき事業を実施し、計画内に収まった収支決算である。

●組織内の組織体制の強化について

職員を対象にした能力 UP 研修等の人員研修を実施した。

●人員配置について

作業員の出勤体制について季節によるローテーションを行い、時期毎に必要な作業量に応じた人員配置を実施し、経費の削減に努めた。また、昨年に引き続き、総括補佐を配置し、よりきめ細かな対応及び作業管理を実施した。

事業について

●自主事業について

東野公園内において自動販売機による飲料販売を行いサービスの向上に努めるとともに、亀山のミニスポット的な観光名所を目指し大賀ハスの育成を亀山公園において行った。

施設の利用状況

公園における利用者数の把握は行っていないが、市の花として市内外より多くの方が来訪される亀山公園菖蒲園における花しょうぶまつりについては、昨年を越える約6,000人（昨年：約5,000人）が来園されるなど、亀山の名所として定着している。

管理業務に関する経費の収支状況

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	62,800,000	事業費	652,829
利用料金収入		管理費	62,398,736
その他の収入	1,931,373	その他	
合計 (a)	64,731,373	合計 (b)	63,051,565
収支差額 (a) - (b)		1,679,808	

検証結果

清掃作業、電気・排水設備管理等、通年的な維持管理業務は適正に実施されており、利用者等からの苦情も見られないことから、良好な状態を維持できていると思われる。

施設の維持管理業務のうち除草作業において、自治会要望等に配慮した柔軟な対応を行う中で、昨年度より1ヶ月早く除草を完了するなど、作業時期の遅れが生じた昨年度の反省をもとに改善が図られた。また、毎週の施設点検や清掃作業について、点検週毎の点検項目を設定することで点検密度を向上させるなど、きめ細かな維持管理に向けた改善が見られることは評価できるものである。さらに、花菖蒲園の花しょうぶの栽培にあたっては、病虫害や連作障害等の防除に向けた継続的な改善や未然防止に向けた取り組みが積極的に行われ、来園者の増加につながっていることは、大きな成果であり評価できるものである。

一方で、これまでにも見受けられた樹木の剪定における過度な枝払い等については、本年度の維持管理においても一部において改善が見られないなど、作業基準等についての職員全体への浸透と徹底が必要である。

また、亀山・東野・西野公園の公園パンフレットを作成するなど公園の利用促進に向けた取り組みが行われたものの、利用者アンケート調査や都市公園運営協議会の意見などを運営に反映させる努力が必要であり、自主事業の積極的な実施と併せた利用促進方策の取り組みを期待する。

なお、公園管理総括補佐を昨年度に引き続き配置したことにより、さらなる迅速できめ細かな対応が図られたことは評価できる。

このように、今後については、利用者や地域住民等の対応に柔軟に対応する中で迅速で適切な施設管理を継続して実施するとともに、維持管理や利用促進に対する地域住民の参画による公園の維持管理や利用促進の取り組みが積極的に行われることを期待する。